

デザコン 2018 AM デザイン部門 問い合わせ内容と回答

質問(1)
<p>本課題で取り扱ってよい範囲について確認したいのですが、課題概要にある「生涯スポーツも含めた各種スポーツ」は健康やレクリエーション等のために体を動かすことを主目的とした行為全てが範囲内であり、勝敗やルールが確立されたいわゆる種目である必要はないと読み取りました。この認識で間違いないでしょうか？</p>
回答
<p>その認識で間違いありません。</p>

質問(2)
<p>募集要項にはスポーツ支援アイテム開発とあり、競技で使うものに限定されるというように読み取れますが、以下の場合におけるアイテムは支援アイテムとして考慮してもよろしいでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事故防止のためのアイテム <p>競技中、或いは練習中に起こり得る事故を防止するためのアイテム。例えば、剣道・フェンシングにおける防具を身に着けていない箇所への突きによる怪我を防止する。</p> ・練習時に使用するアイテム <p>サッカーや野球などの室外スポーツでは悪天候、四季により練習メニューが左右される。その際に生じる不都合、不具合を解決するためのアイテム。例えば室内練習用のアイテム。</p>
回答
<p>募集要項「1. 課題概要」に記してある通り、競技スポーツだけでなく、生涯スポーツも含まれます。また、募集要項「2. 提案および作品の条件」の(1)に記してある通り、スポーツに用いる装具あるいは器具を「アイテム」としており、競技時に使用する物に限定をしていません。</p> <p>よって、ご質問の「事故防止のためのアイテム」と「練習時に使用するアイテム」は、本テーマのアイテムとして問題ありません。</p>

質問(3)
<p>使用することの出来る市販品のうち、ゴム類やバネ類などが挙げられていましたが、それ以外に使用するものとして、以下の市販品の使用は可能でしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヘルメットなどで使用される緩衝材(スポンジや、発泡スチロールなど)
回答
<p>ご質問のスポンジ類と発泡スチロール類については、緩衝材としての用途に限り、使用を認めます。</p>

質問(5)
<p>プレゼンテーションの際にその場で実演を行うことは可能ですか。</p>
回答
<p>本選において、アイテムの実演をしてもらおうことを考えていますが、実演するスペースは、会場スペースと本選出場チーム数が関係するため、現時点で実演スペースをどの程度確保できるかを正確にお答えするのが難しい状況です。</p> <p>最終的には本選要項に詳細を記しますが、現時点では、展示スペースの前で実演するものと考えていただくのが良いかと思えます。</p>

質問(6)
<p>実際の作品が展示スペースよりも大きい場合、縮小版の作品を展示してもよろしいでしょうか。</p>
回答
<p>実際の作品が展示スペースよりも大きい場合、展示スペースに収まるように、作品を縮小して製作して下さい。ただし、作品を縮小すると、実演する場合に使いづらいことも考えられますので、その点も考慮し、作品製作やプレゼンテーションを行って下さい。</p>

質問(7)
デザインやサイズなどの違いを分かりやすくする為、複数の作品を製作することは可能でしょうか。
回答
デザインやサイズの違いを分かりやすくする場合に限り、複数の作品を製作することは可能です。ただし、作品のアイデアの本質が同じものに限ります。また、デザインの違いについては、その違いを含めて、アイデアを提示して下さい。

質問(8)
募集要項には高さ方向に対する指定はありませんでしたが、展示用の高さ方向における制限はありますか。
回答
ご質問の内容は会場スペースと関係するため、質問（5）の回答と同様、現時点で正確にお答えするのが難しい状況です。 ただし、作品の大きさに関するご質問ですので、作品の最大高さを 1200mm までとします。

質問(9)
展示の際に皆様へ展示物の構造への理解を深めていただくために着色、装飾をすることは可能でしょうか。
回答
作品の構造を理解しやすくする範囲で、作品への着色や、作品に装飾を施すことに問題はありません。 ただし、作品の質に関わる着色や装飾については、作品の一部として扱うべきであり、装飾を作品の部品に含める必要があります。